

イラスト：渡辺 崇

文化の森 ☎ 28-1110



### モウセンゴケ (モウセンゴケ科)

湿地に生える食虫植物。根もとから生えた葉の表面に多くの紅紫色の毛が生えています。この毛からねばねばの液が出ています。小さな虫はこれに触れると動けなくなり、モウセンゴケの命につながっていきます。

『美濃加茂市史／通史編』によると、かつては市内にも湿地が存在していました。そこにはこのモウセンゴケが生えていたとの記録があります。開発などにより失われてしまい、今はその姿を見ることができません。

